

鶴舞通信

絆 KIZUNA

第42号

2014年(平成26年)
7月25日(金)発行所
日本福祉大学中央福祉専門学校同窓会事務局
名古屋市中区千代田 3-27-11

TEL 052-339-0200

FAX 052-339-0201

E-mail: chuo@ml.n-fukushi.ac.jp

http://www.netnfu.ne.jp/kizuna/

「鶴舞通信」は同窓会ホームページでもご覧いただけます。

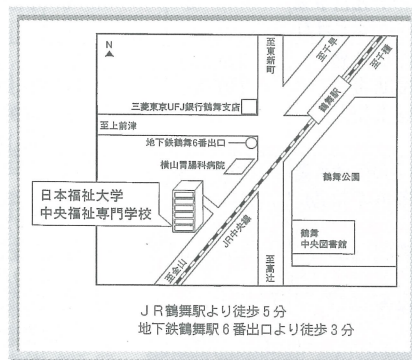
2014年度同窓会総会／懇親会のご案内

2014年度日本福祉大学中央福祉専門学校同窓会総会及び懇親会を、以下のとおり開催いたします。皆様お誘い合わせてご出席ください。総会の議事につきましては、2ページに掲載しておりますので、ご覧ください。

同窓会では、会員相互の交流と親睦を図るため、様々な企画を検討しております。皆様より積極的なご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

- 日時 2014年9月6日(土)
- 受付開始 14:30～
- 地域福祉に関する報告
(小林 教 幹事) 15:00～15:45
- 総会 16:00～16:25
- 懇親会 16:30～18:30
- 会場 日本福祉大学中央福祉専門学校
〒460-0012
名古屋市中区千代田 3-27-11
- 懇親会費 無料

◎愛知県、三重県、静岡県、岐阜県以外の各都道府県から
総会・懇親会に参加される会員には、交通費として
5,000円を補助いたします。



ご出欠の連絡葉書をご返信ください！

ご出欠の連絡を同封のハガキで8月30日までにご返信ください。

なお、ご欠席の方は、ハガキの委任状欄をご記入の上ご返信ください。

●総会は、委任状を含め会員の1割以上で成立となりますので、ご協力をお願いします。

同窓会だより

2014年度日本福祉大学中央福祉専門学校同窓会総会議案書

(第1号議案)

(第2号議案)

〈2014年9月6日(土)開催〉

2013年度収支決算及び事業報告

2014年度収支予算及び事業計画

〔収入の部〕

細目	2013年度予算	決算	事業内容
前年度繰越金	7,772,750	7,772,750	
今年度収入	1,951,000	211,089	
会費収入	1,750,000	10,000	10,000円×1名(通信)
C C S助成金	200,000	200,000	
総会懇親会参加費	0	0	
預金利息	1,000	1,089	
合計	9,723,750	7,983,839	▲1,739,911

事務局の不手際により、学生から徴収した会費を2013年度内に同窓会口座へ振り替えることができませんでした。2014年度に本年度会費と一括して処理させていただくとともに、お詫び申し上げます。

〔支出の部〕

細目	2013年度予算	決算	事業内容
会報発行事業	580,000	727,082	41号発行(年1回発行)
印刷費	250,000	411,600	印刷代・発送委託料
郵送費	320,000	315,482	郵送料
取材費	10,000	0	会報取材費
総会開催費	175,000	129,757	2013年9月7日(土)開催
懇親会等	150,000	114,757	同日懇親会開催
総会参加交通費補助	25,000	15,000	5000円×3名
研究奨励事業	210,000	74,920	
奨励金・旅費	160,000	74,920	共同研究5万円、個人研究2万円
論文印刷費	50,000	0	
ホームページ運営事業	0	0	学園事業として実施
ホームページ管理費	0	0	
同窓会員交流費	340,000	99,387	
交流援助金	140,000	20,000	交流会経費補助1グループ2万円
福祉健康祭り	200,000	79,387	講師謝礼、Tシャツ作成、流しそうめん企画代
同窓会準会員援助事業	280,000	65,560	
研修事業補助	100,000	65,560	2/9グループホーム「くわのみ」見学14名参加
卒業記念品	180,000	0	卒業生記念品(～2013年度分クリアファイル製作済)
幹事会経費	175,000	142,760	
懇親会	90,000	53,500	幹事会4回開催、福祉健康祭(学校祭)
事務費	15,000	17,000	幹事会懇親会
交通費	70,000	72,260	幹事会出欠葉書等
事務経費	75,000	37,794	
事務用品費	10,000	0	
封筒等印刷費	20,000	0	
郵送料・手数料	40,000	37,794	総会出欠葉書受取人払料金(切手代)、振り込み手数料等
雑費	5,000	0	
特別会計支出	1,000,000	704,400	
	1,000,000	704,400	開校25周年記念事業(寄贈品購入)電動スクリーン、プロジェクタ、掲示板、言語聴覚教育機器寄贈、記念ロゴ作成
今年度支出	2,835,000	1,981,660	
次年度繰越金	6,888,750	6,002,179	
合計	9,723,750	7,983,839	

〔収入の部〕

細目	2014年度予算	事業内容
前年度繰越金	6,002,179	
今年度収入	3,611,000	
会費収入	3,410,000	10,000円×341名(2013年度152名、2014年度189名)
C C S助成金	200,000	
総会懇親会参加費	0	
預金利息	1,000	
合計	9,613,179	

〔支出の部〕

細目	2014年度予算	事業内容
会報発行事業	910,000	42号発行(年1回発行)
印刷費	550,000	印刷代・発送委託料
郵送費	350,000	郵送料
取材費	10,000	会報取材費
総会開催費	200,000	2014年9月6日(土)開催
懇親会等	150,000	同日懇親会開催
総会参加交通費補助	50,000	5,000円×10名
研究奨励事業	190,000	
奨励金・旅費	160,000	共同研究(5万円)個人研究(2万円)各2点+旅費
論文印刷費	30,000	
ホームページ運営事業	300,000	
ホームページ管理費	300,000	2014年度サイトリニューアル作業実施
同窓会員交流費	450,000	
交流援助金	200,000	同期会、地域交流会経費補助(1グループ10名程度以上20000円)
福祉健康祭り	250,000	福祉健康祭参加にかかる経費
同窓会準会員援助事業	300,000	
研修事業補助	100,000	研修事業補助(施設等の見学)
卒業記念品	200,000	卒業生記念品(2014～2016年度3年間分クリアファイル製作予定)
幹事会経費	190,000	
懇親会	90,000	幹事会6回開催、福祉健康祭
事務費	20,000	幹事会懇親会
交通費	80,000	開催案内通知郵送料等
事務経費	85,000	
事務用品費	10,000	
封筒等印刷費	20,000	
郵送料・手数料	40,000	総会出欠葉書受取人払料金(切手代)、振り込み手数料等
雑費	5,000	
特別会計支出	295,600	
	295,600	開校25周年記念事業(100万円から2013年度執行額を差し引き)
今年度支出	2,920,600	
次年度繰越金	6,692,579	
合計	9,613,179	



2014年度入学者数

(単位：人)

学 科	入学定員	入学者数
介護福祉士科	100	76
社会福祉士科夜間課程	80	65
言語聴覚士科	40	35
合計	220	176

学 科	入学定員	入学者数
社会福祉士科通信課程	300	134

がんばりました!

第26回社会福祉士国家試験結果 (現役合格者)

(全国)

学科	受験者数	合格者数	合格率(昨年度)
夜間課程	61	44	72.1%(55.2%)
通信課程	98	51	52.0%(46.0%)
合計	159	95	59.7%(49.4%)

受験者数	合格者数	合格率
45,578	12,540	27.5%

第16回言語聴覚士国家試験結果 (現役合格者)

(全国)

学科	受験者数	合格者数	合格率(昨年度)
言語聴覚士科	29	27	93.1%(92.6%)

受験者数	合格者数	合格率
2,401	1,779	74.1%

2014年度 専任教員体制

校 長 長岩 嘉文			
介護福祉士科		社会福祉士科夜間課程	社会福祉士科通信課程
学科長	高木 直美	学科長	田中 和彦
専任教員	板部美紀子	専任教員	繁澤 正彦
〃	加藤 玲子	〃	渡辺 哲雄
〃	榊原 牧子		
〃	彦坂 亮		
〃	森 由香子		
ことばと聴こえの支援室「さくら」		村上 真知子	

永井淑子先生 (社士科夜間課程学科長) が定年退職されました。

教員になる前、生命保険会社の内勤と病院の医療ソーシャルワーカーを体験しました。そんな私に教員などと言う仕事ができるのだろうかと不安でした。案の定、最初は授業のために膨大な時間を使って原稿を作成し、それを早口で棒読みしたので、早々に終わってしまって、残り時間に何をするか途方に暮れたことが何度もありました。90分の重圧をどうやって克服したのか思い出せませんが、次第に教員が天職だったと思えるようになったのは、ひとえに学生さんのおかげです。

かつて被害にあった同窓生の皆様に、この場を借りてお詫び致します。



田中和彦先生が新たに社士科夜間課程学科長に赴任されました。

永井淑子先生のご退職にともない、2014年4月より社会福祉士科夜間課程に赴任しました田中和彦と申します。

中央福祉専門学校とは今までご縁があり、介護福祉士科、社会福祉士科通信課程、夜間課程で非常勤講師として科目を担当しておりました。このたび、専任教員として中央福祉専門学校の一員となったことをとてもうれしく思い、また責任の重さを感じています。同窓生の皆様が作り上げてこられた伝統と誇りをさらに発展させていくべく、社会福祉士を目指す学生とともに歩んでいき、実践力をもったソーシャルワーカーを養成していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



2015年度出願要項配布中！～同窓生には検定料免除の特典～

資料請求先：日本福祉大学中央福祉専門学校 TEL052(339)0200

<http://www.n-fukushi.ac.jp/chuo/> * ホームページからも資料請求ができます。

■2015年度全学科の入学試験の出願要項を配布中です。言語聴覚士・介護福祉士・社会福祉士をめざす職場の方や、お知り合いの方に、ぜひお勧めください。

■同窓生ご本人の受験や同窓生が紹介する方が受験する場合、20,000円の検定料（社士科通信課程のみ15,000円）免除の特典があります。詳細は資料をご請求ください。

オープンキャンパスも開催中！13：30～予約不要

■ 8月 2日(土) ■8月23日(土) ■9月13日(土) * 10：00～ ■10月4日(土)
■11月15日(土) ■1月17日(土) ■2月14日(土)

交流事業実施報告 ～2014年1月13日（月）名古屋市内～

介護福祉士科7期生 後藤美穂

去る1月13日、金山駅近くのジャパニーズ・キューズHANA B Iで1996年度卒業生による介護福祉士科第7期生同窓会が盛大に開催されました。総数110名の7期生のうち47名から出席との返事があり、体調不良の方などを除き当日は43名が集まりました。

また、お世話になった吉田節子先生（旧姓高垣先生）や烏野先生にもご参加いただきました。懐かしい先生方の元気な顔を拝見することができ、とてもうれしく思いました。

発起人代表の挨拶に続き、烏野先生の乾杯の音頭で始まりました。卒業後、初めての開催なので17年ぶりの再会です。昔話に花が咲いて学生時代に戻ったように盛り上がりました。特養や老健、障がい者施設や病院等で福祉関係の仕事をされている方、福祉の仕事以外で働いていらっしゃる方、専業主婦の方々……。それぞれの場所で皆さんが頑張っておられました。キャリアアップして、ケアマネジャーの資格を取られている方もたくさんいらっしゃいました。

食事は立食形式で、あちこちでおしゃべりの輪が開いたり閉じたり、あっという間に2時間が経過しました。最後に、再び烏野先生から皆さんの健勝と母校・同窓会の益々の発展を祈念し、全員で一本締め。盛会のうちに無事終えることができました。次回、また多くの方々にお会いできるのを楽しみにしています。



同窓会研修事業実施報告 ～2014年2月9日(日) 恵那・岩村方面～

副会長 生田 満

2月を待つかのように梅の花が咲き始めましたが、厳寒の季節であることに変わりなく、前日は名古屋でも降雪があり交通が混雑いたしました。しかし参加者様一同の心がけがよかったようで、当日はさわやかに晴れ渡り冬の恵那を満喫することが出来ました。

恵那駅からは観光バスをチャーターしましたが、積雪のためスタッドレスタイヤの上からタイヤチェーンを巻いていただく重装備！最初の目的地・根ノ上高原までバスを揺らしながらの雪道走行となりました。参加者から「こんな経験は初めて」といった声も聞かれました。

本来なら冬季休業中のあかまんまロッジ。無理をお願いしての一日営業で、鹿肉や古代米のおはぎなどで一同は昼食をいただきました。さらに、心遣いといいますか「おもてなし」といまいしょうか、デザートは「くわのみ」のソースがかかったチーズケーキでした。

食後は、童心に帰り雪合戦を楽しみました。そして車窓から「日本一の農村風景」や茅葺の建物を見ながら、岩村にあるくわのみ・耕グループの見学に向かいました。

開設当初、2005年はグループホームだけ、職員7名ほどのこじんまりした施設でした。しかし、年々事業を展開して、現在は70名ほどの職員集団に育まれております。施設というのは、通常は自施設の運営でもたいへんなところですが、くわのみでは近隣施設と共同で研修事業もおこなっております。また、認知症ケア実践開発部を置き、施設全体の支援体制の底上げも図っています。

今年は日程の関係で日曜日にお邪魔したので、デイサービスも営業しておらずひっそりしたくわのみをご案内いただきました。それでも、私が参加した子どもらと屋外で戯れておりますと、幾人もの出入りがあり地域の方々とのつながりがはっきりと実感できました。

今回の研修ツアーでは、同窓会会員のお子さん（小学生や幼児）の参加がございました。ところが、この研修ツアーは元々、大人向けに企画・運営しておりましたので、お子さんには昼寝中を起こしたり、揺れるバス走行で気分が悪くなるなどの無理をさせてしまいました。

今後は、子育て支援と同時に、一旦は現場を退いた会員にも気軽に参加していただけるようにする必要性を感じた次第です。実際、出産や子育てを続けながら福祉施設で働くということは困難が伴う場合が多いと、あらためて振り返りました。

次回は2015年2月14日(土)に同じ行程で研修ツアーを計画しています。JR鶴舞駅での集合は9時20分、解散は17時15分を予定。全体スケジュールに合えば、途中の合流と解散も可能です。会員及び準会員（在学生）の会費は1,000円で、そのお子様は未就学児まで無料。小学生以上は1,000円といたします。昼食や研修中は託児対応も可能です。この研修に未経験だった方も、ぜひご参加ください。



Information

地域、学年別の同窓生の自主的な集まり、交流会を応援します！

■援助対象：同期ごと、地域ごとの同窓会員の懇親会等

■援助額：10名程度以上の懇親会等：20,000円

※申請順に受け付けます。申請数が予算を超過した場合、その時点で打ち切ります。

※手続き：同窓会事務局にお問い合わせ下さい。

同窓会報に掲載するため、懇親会等の写真と400字程度の記事を作成していただきます。

2014年度研究奨励論文の募集について

以下のとおり、研究奨励論文の募集を行います。ぜひ、研究を始めるきっかけとして応募いただき、その成果を発表してください。また、日頃の研究成果もこれを機会に発表をお願いします。

個人の部	団体の部
①奨励金 20,000円（3件）	④奨励金 50,000円
②対 象 同窓会会員	⑤対 象 同窓会会員
③原稿用紙 5 枚以上	⑥原稿用紙10枚以上

【応募手続き】

■希望者は事務局まで申込用紙を請求し、2014年9月1日(月)までに提出してください。

申込用紙は同窓会ホームページからもダウンロードできます。

■同窓会総会で対象者を発表し、本人に通知いたします。

■論文は、2015年3月末日までに提出してください。

■論文は、2015年9月に「研究論文集」として刊行し、総会で発表の機会を設けます。また同窓会ホームページでも公開します。

*詳細については、同窓会事務局まで、お問い合わせ下さい。

Eメールでお問い合わせいただいても結構です。 E-mail : chuo@ml.n-fukushi.ac.jp



開校25周年記念キャラクター「フックン」が誕生しました！

開校25周年を記念して募集したロゴマークには卒業生・在校生から作品が寄せられました。そのなかから、この「フックン」が公式キャラクターに決定しました。作者は本校社会福祉士科夜間課程の卒業生・新内飛鳥さん。優しさや懐の深さ？を感じさせる表情ではないでしょうか。これから様々な場面に登場するフックン、お楽しみに！



日本福祉大学中央福祉専門学校は
創立25周年を迎えました。

本校卒業生の本をご案内します



漫画単行本『父が、67歳で恋をした。～まさかのシルバー婚活ものがたり～』が2013年10月にぶんか社より発行されました。帯には「恋すると、何歳でも人は変わる。母の急逝でふさぎこんで3年……頑固なおとんが、ある日「婚活」を口にした！母ひと筋だった父のシルバー婚活ものがたり。」とあります。著者の becco さんも本校社会福祉士科夜間課程の卒業生です。親子の様々な関わりが、読む人自身に語りかけてくるような作品です。ぜひ、書店で手に取ってみてください。ISBN-13:978-4821143603

♪福祉健康祭のご案内♪～みんなで集まろう！

開催日：2014年8月2日(土)

開催時間：11:30～15:30

場 所：5階教室(メイン会場)、1階玄関横(餅つき)

開校25周年の今年はパワーアップ開催！同窓会からは人気の綿菓子コーナーや「フックンと記念写真」コーナーなどを出展。同窓生の目黒さんが加入する南米民族音楽バンド「ティアラ・ブランカ」も出演します！

*同封チラシをご覧ください。

編集後記

昨年の今頃は梅雨明けを迎えていましたが、今年は台風8号の被害が各地に出ています。

元気な同窓会幹事の皆さんに支えられて担当2年目の事務局ですが、経理ミス(2ページご参照)も発生して恐縮です。改善しつつ頑張りますので、ご指導お願いいたします。(MK)